



各 位

2025 年 5 月 20 日

会 社 名	株 式 会 社	ダ イ ブ
代表者名	代 表 取 締 役 社 長	庄 子 潔
		(コード番号：151A 東証グロース)
問合せ先	執行役員管理本部長	大 野 友 裕
		(TEL. 03-6311-9833)

観光庁事業「宿泊業における外国人材雇用促進業務」にて ダイブが再委託事業者に選定

全国約 4,600 施設以上の観光施設に特化した人材サービス事業を行う株式会社ダイブ（東京都新宿区 代表取締役社長：庄子潔、証券コード 151A、以下ダイブ）は、観光庁が実施する「宿泊業における外国人材雇用促進業務」において、一般社団法人 宿泊業技能試験センターより再委託を受け、事業に参画することをお知らせいたします。

詳細につきましては次頁以降をご参照ください。

以上

2025 年 5 月 20 日
株式会社ダイブ**観光庁事業「宿泊業における外国人材雇用促進業務」にて
ダイブが再委託事業者に選定**

全国約 4,600 施設以上の観光施設に特化した人材サービス事業を行う株式会社ダイブ（東京都新宿区 代表取締役社長：庄子潔、証券コード 151A、以下ダイブ）は、観光庁が実施する「宿泊業における外国人材雇用促進業務」において、一般社団法人 宿泊業技能試験センターより再委託を受け、事業に参画することをお知らせいたします。

■宿泊業における外国人材雇用促進業務について

宿泊業界では、高齢の労働者の割合が高く、今後さらに人手不足が深刻化していくと見込まれています。この課題を受けて観光庁では、2019 年度より新たに創設された「特定技能」在留資格を活用し、外国人材の受け入れを進めてきました。

本事業は、こうした取り組みをさらに推進するもので、宿泊業の魅力発信や外国人材の受け入れ促進に向けた広報・PR 活動などを通じて、将来を見据えた人材確保を目的としています。

▼詳細は公式サイトより：

[令和 7 年 2 月 3 日 企画競争実施の公示](#)

■ダイブの取り組み

ダイブは、海外関係機関との連携・調整、各国法制度の確認と助言、関係者との協議の場づくりなど、業界全体に関わる海外調整業務を担当いたします。

観光業と人材をつなぐ立場として、制度理解の促進や受け入れ体制の整備に貢献してまいります。

**■今後の取り組み**

今回の再委託を機に、ダイブは宿泊業界における持続可能な人材確保の支援を強化するとともに、観光産業全体の成長と働きやすい環境づくりに貢献してまいります。

Dive | MISSION

一生モノの 「あの日」を創り出す。

2024年——
世界経済フォーラム (WEF) の
「旅行・観光開発指数レポート」において、
日本は、世界3位¹を獲得した。

国際的にみても成長産業である、観光業。
新興国を中心に、世界中で中間層²の人口が増加³し、
観光市場は拡大している。

中国、東南アジアやインドなど、
アジア圏の経済成長は著しく、
旅行者は増えつつけている。

日本には地の利がある。アジア圏から近い。
自然、歴史・文化、食、など観光資源は充分だ。
交通インフラ、安全面、サービス水準は一級品といえる。

グローバルで競争力がある、日本の観光業。
目の前には、勝てるチャンスが転がっている。

日本政府は、
観光業を「日本経済の成長エンジン」と位置付けた。

「失われた30年」を嘆くのは、もうやめよう。
さあ、日本は、次の30年を勝ち取りにいくときだ——。

*1 World Economic Forum / The Travel & Tourism Development Index 2024/2024.5
*2 世帯年間可処分所得が5,000ドル以上～35,000ドル未満の所得層 (経済産業省/通商白書2010、50)
*3 内閣府「2030年の展望と改革タスクフォース報告書」2017.1

【株式会社ダイブ・概要】

会社名 : 株式会社ダイブ
創業 : 2002 年 3 月
代表取締役社長 : 庄子 潔
本社所在地 : 〒160-0022 東京都新宿区 新宿 2-8-1 新宿セブンビル 10F
サイト : <https://dive.design/>

ダイブは、日本経済の成長エンジン「観光業」の大課題を解決すべく、事業展開しているベンチャー企業です。

基幹事業である観光施設に特化した人材サービス（リゾートバイト）においては、観光施設の大課題である「人手不足」の解決に寄与しており、年間 9,320 人の観光従事者を創出。日本人材と外国人材あわせて、全国 47 都道府県、4,600 施設以上の観光施設と、人材のお取引実績があります。

また、新規事業の地方創生事業では、全国 6 カ所の非観光地（過疎地・消滅可能性自治体を含む）において、D2C の観光事業を展開。収益の創出・外貨の獲得はもちろん、地域事業者と連携することでのサステナブルな地域づくりに貢献しております。

その他にも、グランピング施設に特化した WEB メディア「GLAMPICKS（グランピックス）」の運営をはじめとした宿泊施設に対しての集客支援など、IT 領域での事業展開も積極的に行っております。